



広報にらさきでは、市内で行われるさまざまな行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。広報は市ホームページでもご覧いただけます。

情報は郵送・メール・☎でお寄せください。
企画財政課企画推進担当

☎ 22-1111 (内線356)

「七夕に願いを書いた短冊をおまわりさんと結ぶ・・・」

円野駐在所勤務、花形警部補のご協力により、葦崎北西児童センターの子どもたちが「七夕飾り」をつくりました。交通安全についてのお話もあり、子どもたちは七夕の短冊に将来の夢と一緒に、安全への願いも書いていましたよ。



- ・ 「お母さん、かっこよくカットしてね。」 “子育てサロン 銀河鉄道” の活動で市民会館 4階において、プロの美容師さんの指導によるヘアークット教室が行われ、11組の親子が参加！お母さんたちが真剣な面持ちで、わが子の髪をカットしていました。思いどおりに出来たかな？



自分の七夕飾りを見せ合う子どもたち

「お母さんは、カリスマ美容師!?!」



「あま〜い さくらんぼ 見つけたっ！」

葦崎小学校2年生が穂坂町柳平の砂畑農園におじゃまして、さくらんぼ狩りに挑戦！！給食で食べたさくらんぼを、自分で木から取って食べることを体験しました。食育事業の一環として、オーナーの砂畑さんの協力で実現し、子どもたちは皆、美味しいさくらんぼに夢中でした。



「お御輿ワッショイ！白髯神社祭典」

白髯神社の夏祭りが7月13日行われ、大人の御輿に続いて子ども御輿が町内を練り歩き、お祭りを盛り上げました。「ワッショイ！ワッショイ！」元気な掛け声に、沿道の住民らが出迎え声援を送っていました。

「将来は、大きな御輿を担いでねっ！」



「国際タイム」につれたい助っ人がやって来ました。お母さんが、葦崎市出身のギャンダー・アレック君（15歳）です。小学生の時、毎年夏休みに北東小で体験学習プログラムに参加。今回は高校に上がる前の休暇を利用して来日し、少しでもお返しをというこで、子どもたちとふれあい、英語に親しんでもらおうと約一週間ボランティアとして授業に参加してくれました。

**お世話になった、お返しを・・・
ギャンダー・アレック君**



北東小5年2組の子どもたちとアレック君

「 Thank you for your help 」

「 ホタル祭り、第20回を記念して 」



愛護会会長からホタルの入った虫カゴをお年寄りにプレゼント



「 未成年者は、飲んじゃダメ !! 」



6月10日、JR葦駅前で県酒類業懇話会主催の「未成年者飲酒防止キャンペーン」が行われ、生徒会長の鰻池君ほか3名の葦崎高校生徒会の男子生徒がティッシュ配布に参加、キャンペーン終了後「未成年者の飲酒は絶対ダメだと思う。特に大人の男性がティッシュをもらってくれなくて大変だった。」と感想を話してくれました。



**「 ホー ホー
ホータル来い 」**

ホタル祭り当日は、あいにく風が強く、ホタルは草の陰に隠れてしまいましたが、小田川ホタル音頭の盆踊りや「ホタル籠づくり」などのイベントが行われ、祭り会場は多くの観客で賑わいました。期間中には、たくさんのホタルの舞が見られたそうです。

「小田川ホタル愛護会」では、ホタル祭りが20回を迎えたことを記念して、市内の老人施設「穴山の杜」に入所しているお年寄りにもホタルを楽しんでもらおうと、ホタルの入った虫カゴをプレゼントしました。お年寄りたちも「夜になるのがとても楽しみ。」と言いながら、カゴの中のホタルをながめていました。